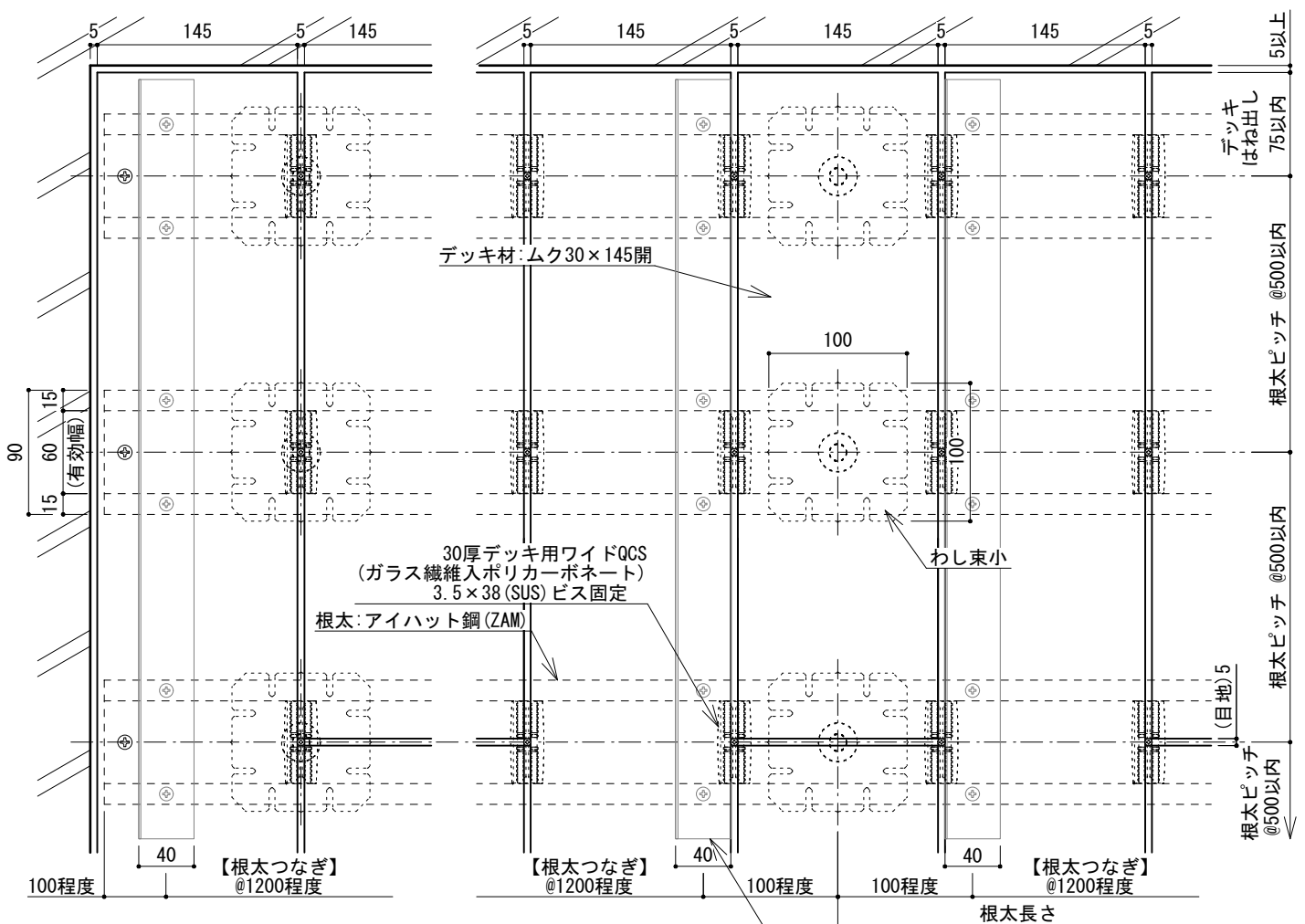
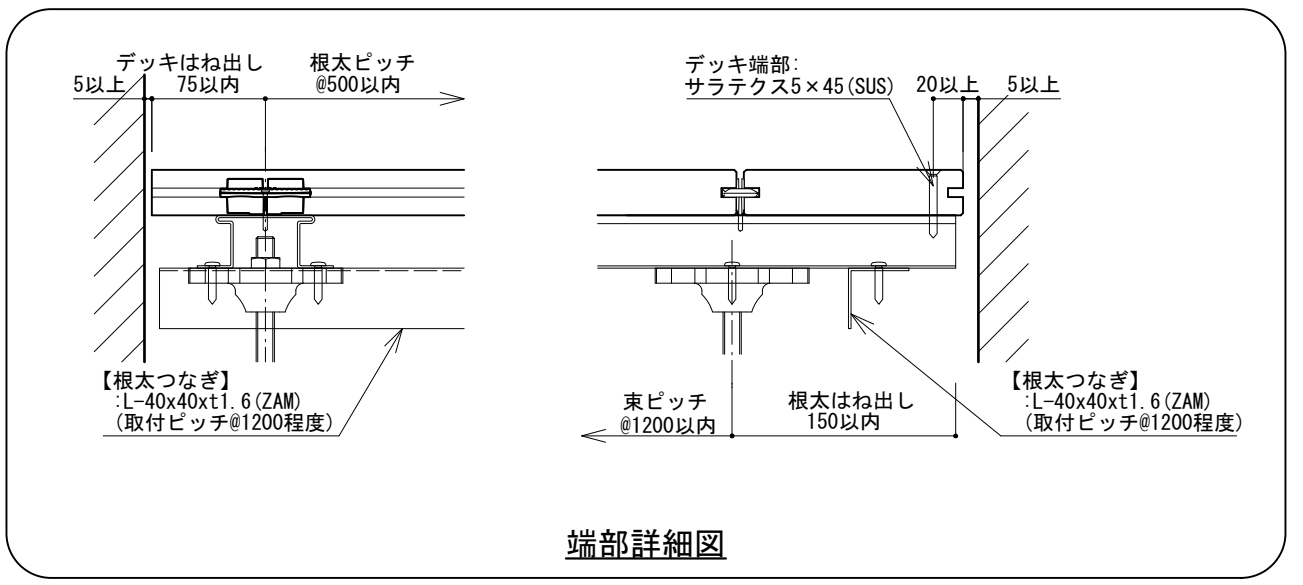


【シングル工法】：根太つなぎ
 束材をコンクリートビスで固定できる場合、
 根太つなぎ材を入れる必要はありません。

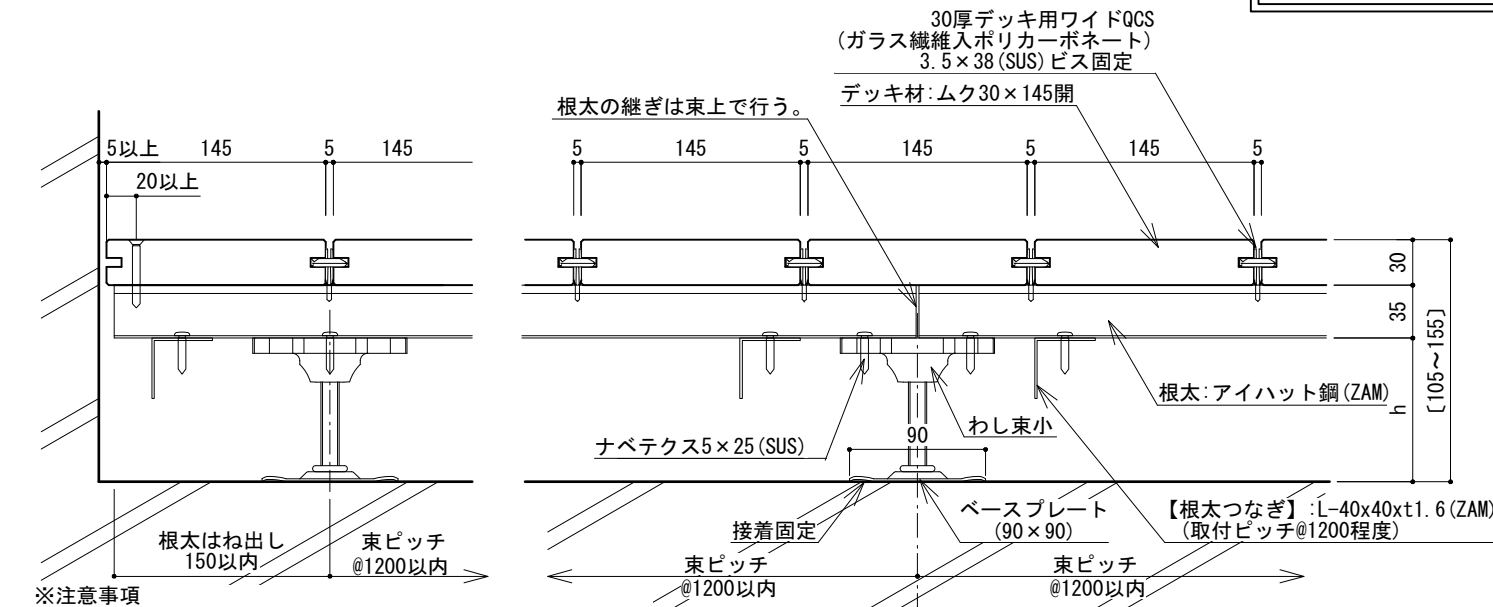


平面図

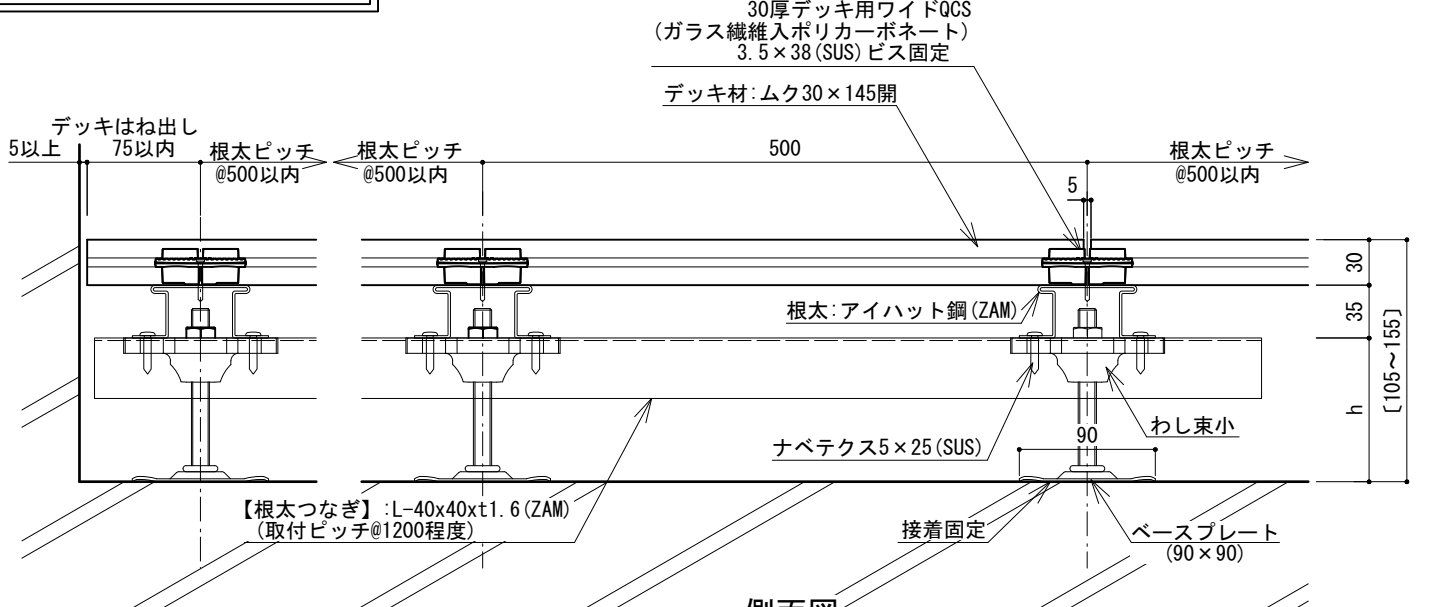


端部詳細図

※【根太つなぎ】は、デッキ端部の『根太3本分以上』に適用する。
 また根太長さに対して、『両端および中間(計3カ所)』に配置する。
 (根太つなぎ長さ L=1200程度)



断面図



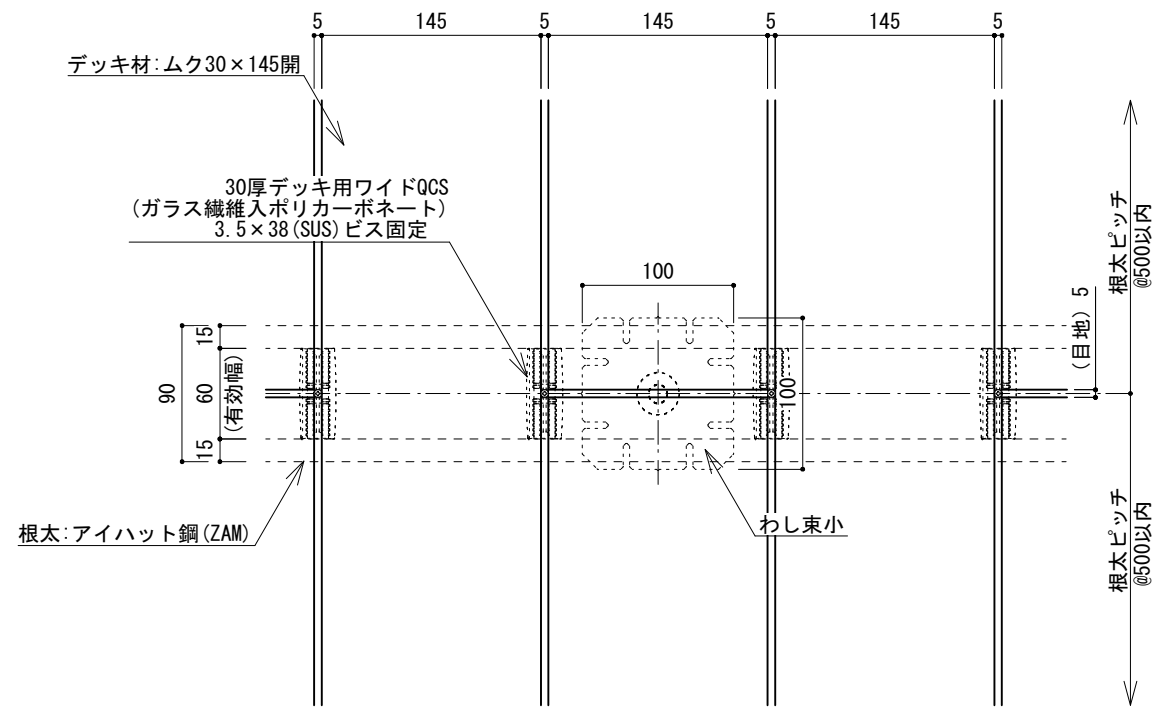
側面図

- ※注意事項
- 床板の材長は、2000mm以下を標準とする。
 - 床板の目地は幅方向・長さ方向共に5mmを標準とする。
 - 床板の張りパターンは馬目地張りを標準とする。
 - 壁など建物に接する箇所には5mm以上の隙間を空ける。
 - 荷重がかからない扉・サッシとの干渉の恐れがない場合、デッキ跳ね出しは100mm以内とする。
 - 設計条件:長期分散最大荷重350kg/m²、短期集中最大荷重150kg

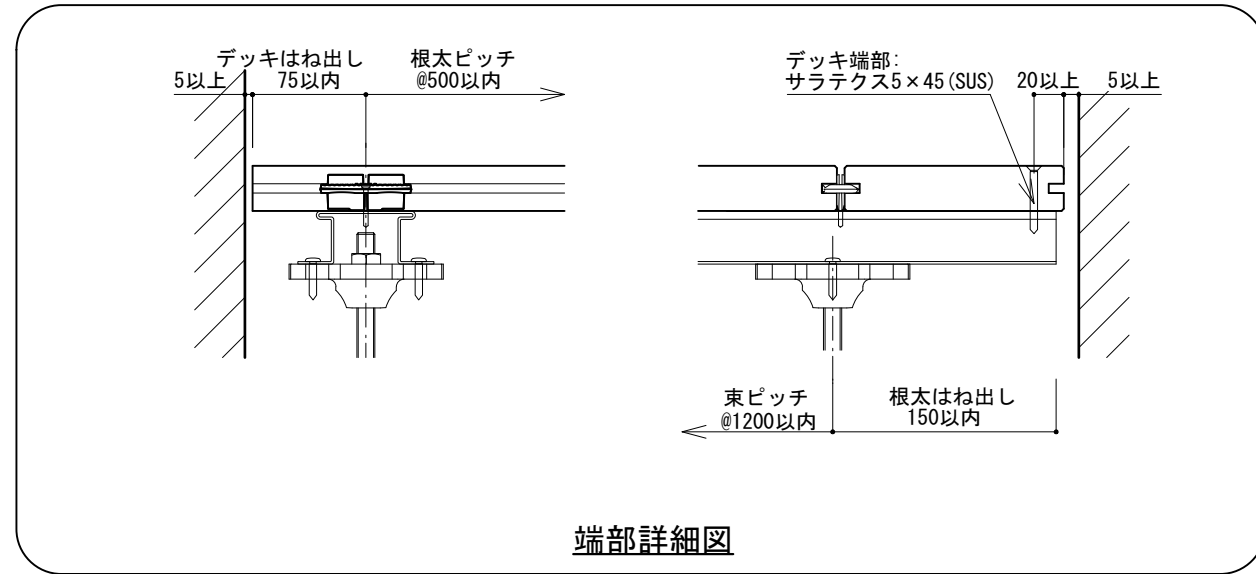
わし束小(シングル工法)
 デッキ天端L V (調整域H=105~157)

名称	min	max
わし束小40	105	132
わし束小65	130	157

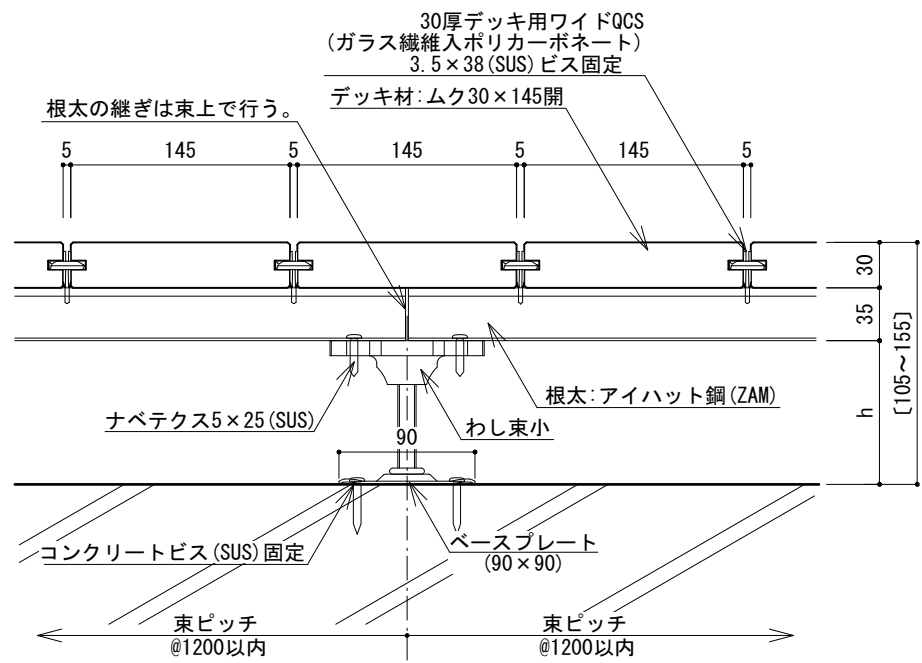
〔シングル工法〕：束材コンクリートビス固定
 束材をコンクリートビスで固定できない場合（接着剤固定のみ）、
 根太つなぎ材を入れる必要があります。



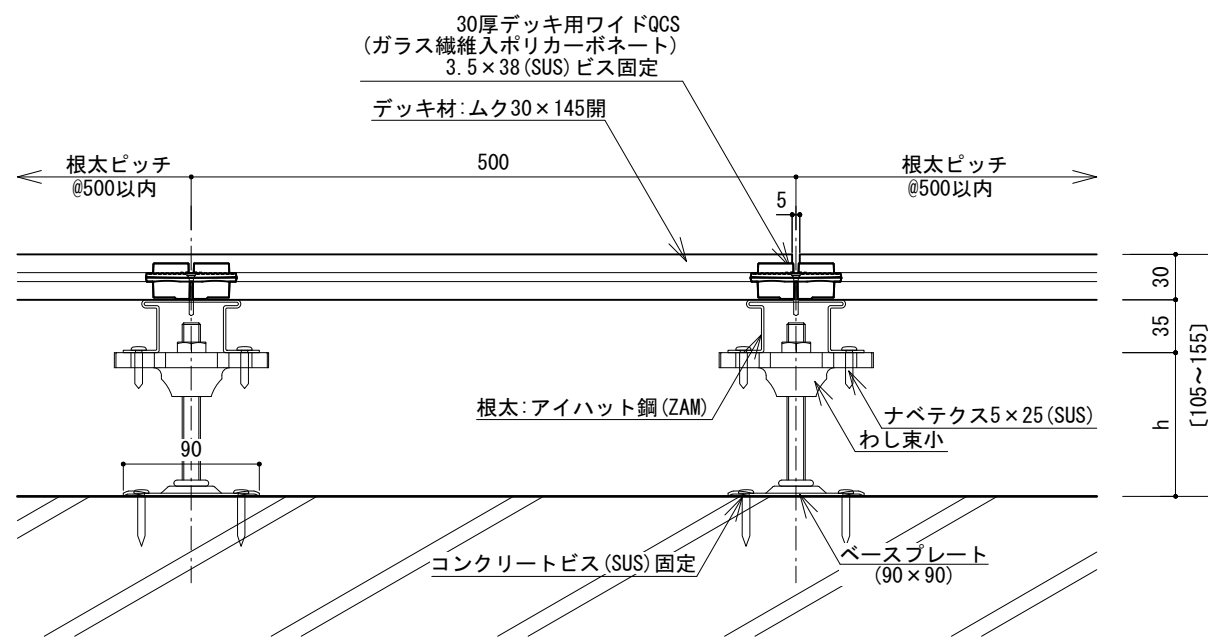
平面図



端部詳細図



断面図



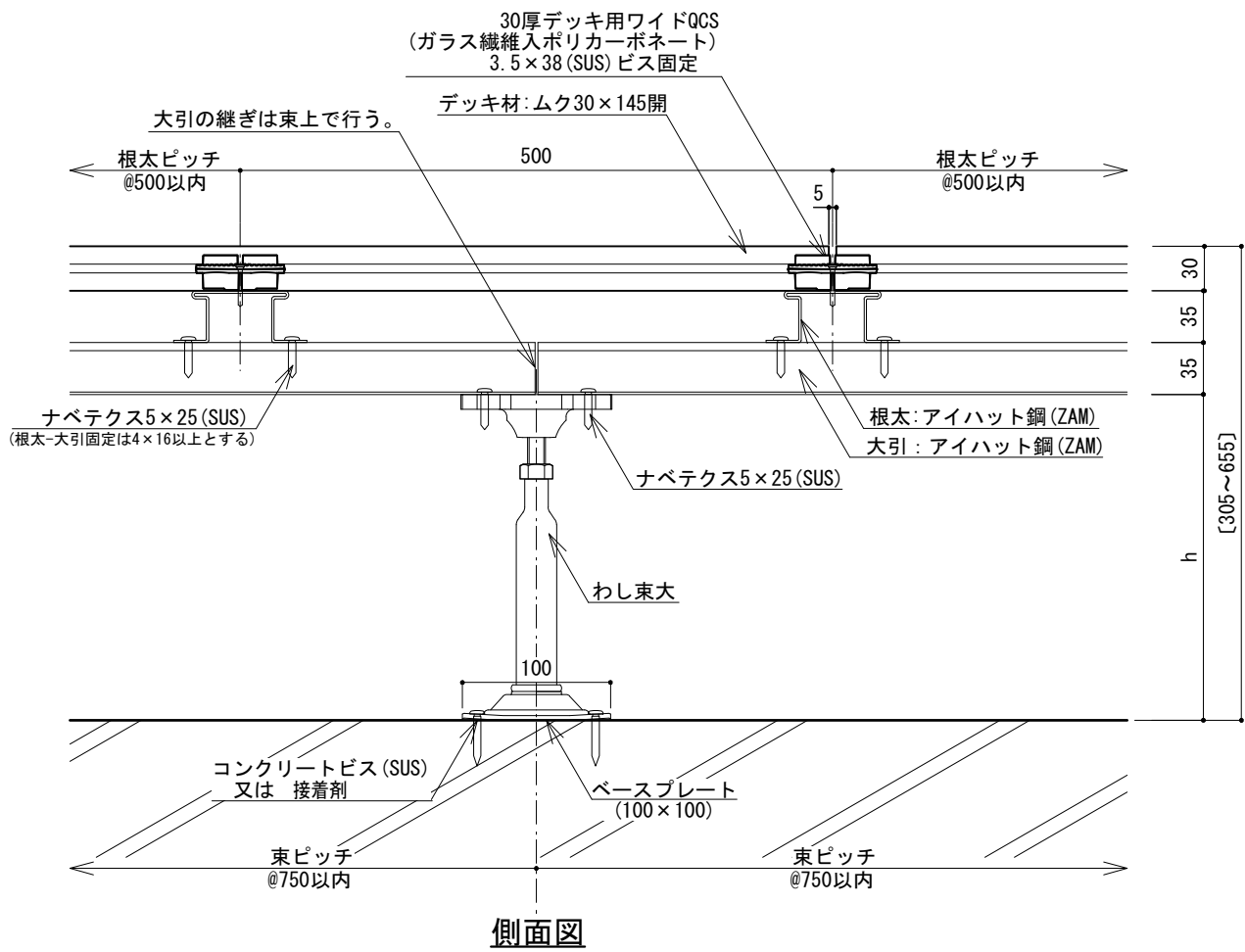
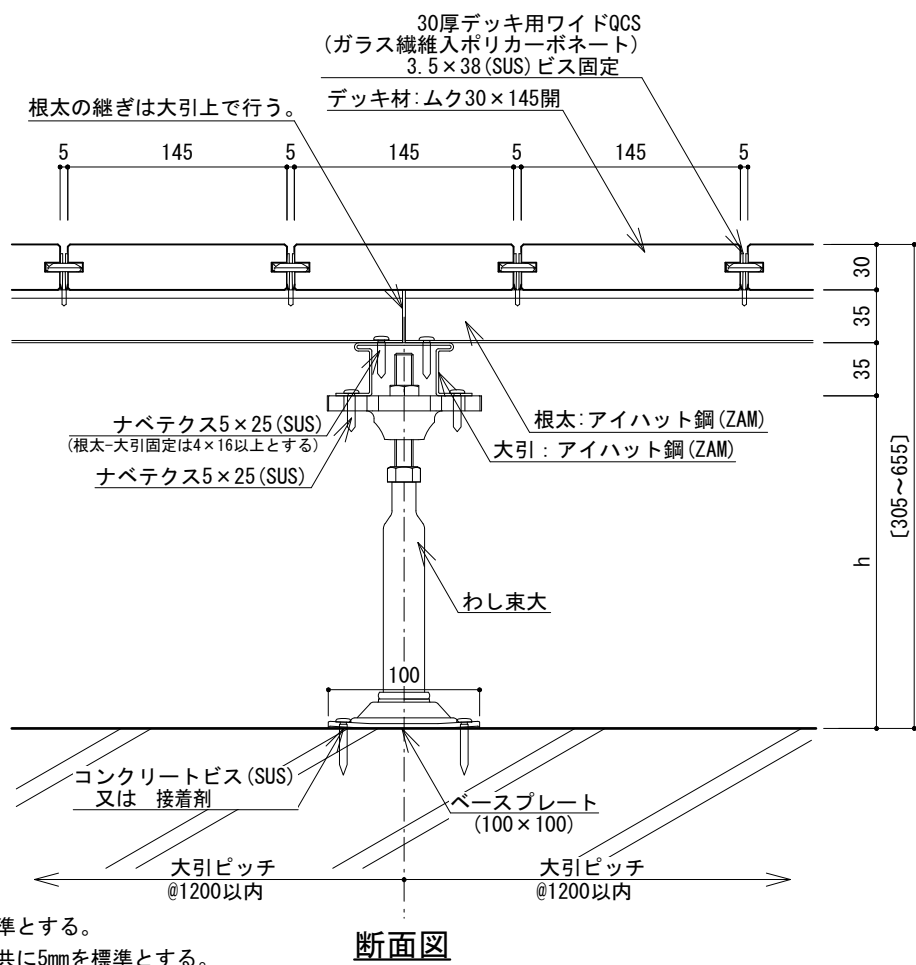
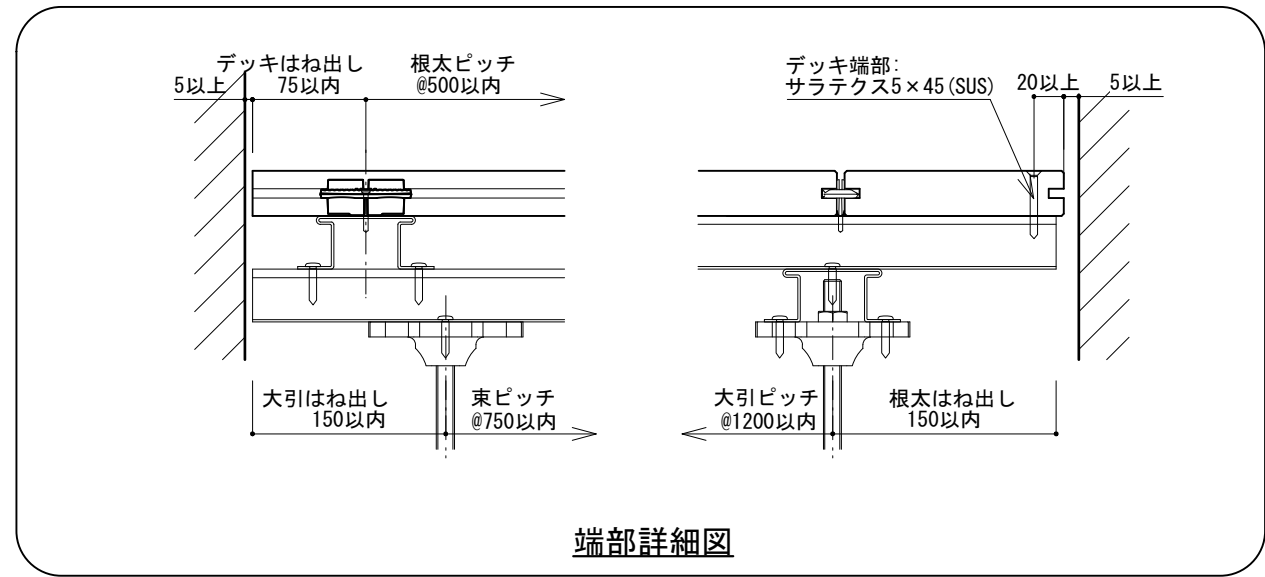
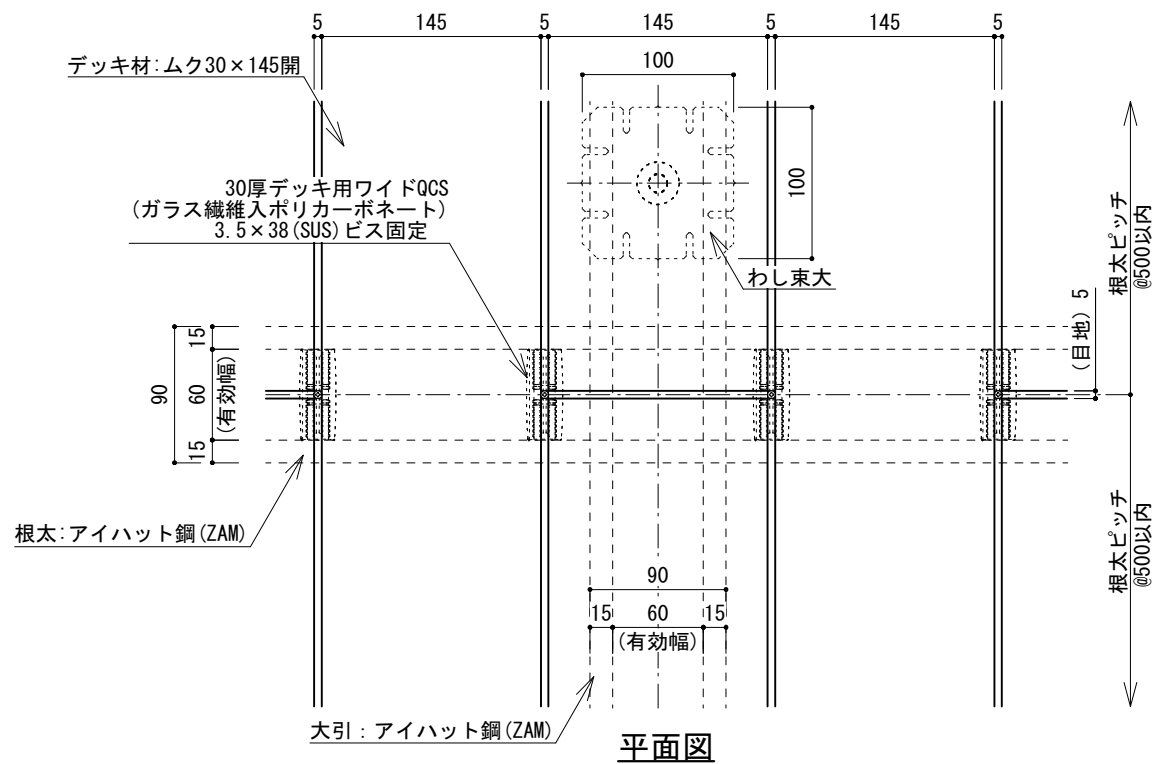
側面図

- ※注意事項
- ・床板の材長は、2000mm以下を標準とする。
 - ・床板の目地は幅方向・長さ方向共に5mmを標準とする。
 - ・床板の張りパターンは馬目地張りを標準とする。
 - ・壁など建物に接する箇所には5mm以上の隙間を空ける。
 - ・荷重がかからない扉・サッシとの干渉の恐れがない場合、デッキ跳ね出しは100mm以内とする。
 - ・設計条件:長期分散最大荷重350kg/m²、短期集中最大荷重150kg

わし束小(シングル工法)
 デッキ天端L V (調整域H=105~157)

名称	min	max
わし束小40	105	132
わし束小65	130	157

日付	訂正内容	訂正者	検図者	日付	訂正内容	訂正者	検図者	設計監理	HANDY TECHNO ハンディテクノ株式会社	検図者	設計者	製図者	縮尺	作成年月日	案件名称
								施工		山田・須山	片桐	片桐	S=1:5 (A3)	2018.02.01 (HP 第一版)	-
									図面名称			デッキ標準図 アイハット鋼下地 (ムク30×145開・WQCS工法・わし束小 シングル工法)			NO



- ※注意事項
- 床板の材長は、2000mm以下を標準とする。
 - 床板の目地は幅方向・長さ方向共に5mmを標準とする。
 - 床板の張りパターンは馬目地張りを標準とする。
 - 壁など建物に接する箇所には5mm以上の隙間を空ける。
 - 荷重がかからない扉・サッシとの干渉の恐れがない場合、デッキ跳ね出しは100mm以内とする。
 - 設計条件: 長期分散最大荷重350kg/m²、短期集中最大荷重150kg

わし束大 (クロス工法)
デッキ天端LV (調整域H=305~655)

名称	min	max	名称	min	max	名称	min	max
わし束大203	305	425	わし束大278	380	540	わし束大318	420	655

日付	訂正内容	訂正者	検図者	日付	訂正内容	訂正者	検図者	設計監理	縮尺	作成年月日	案件名称	
								施工	S=1:5 (A3)	2018.02.01 (HP 第一版)	-	
									ファイル名	図面名称	デッキ標準図 アイハット鋼下地 (ムク30×145開・WQCS工法・わし束大 クロス工法)	NO



検図者 山田・須山
設計者 片桐
製図者 片桐